

自由な組み合わせ

高級感とチープさを組み合わせるのは日本人の得意技。シャネルを身につけ、ディスカウント店で買い物をするのも日常の光景だ

In Pursuit of Beauty

# ファッションを追う 日本女性の美しさ

Photographs by Chantal Stoman

# PicturePower



### 美しさへの情熱

ストマンは、東京を闊歩する女性のファッション熱をさりげなくとらえた。客を丁寧に見送る店員(右ページ上)にも興味を覚えたという

撮影: シャンタル・ストマン  
1967年生まれ、パリ在住。96年にファッション写真家として活動を開始。その後、報道写真のスタイルでファッションを撮り、フランスをはじめ各国の新聞、雑誌で活躍中

## 国

内外のメディアは、「外国でブランド品を買いあさる日本人女性」の姿をたびたび報じてきた。そこには、身分不相応な高級品をもつことへの疑問や、他人と同じものを欲しがる「没個性」への非難が含まれていることが多い。

ス・ホールで写真展「ア・ウーマンズ・オブセッション」を開催。ただし、レンズを通したストマンのまなざしには、批判や軽蔑は感じられない。着物を着てショッピングする女性、丁寧におしきをして客を見送る店員、街中を歩く女性の胸を飾る高級ブランドのバッグ——ファッションや美に対する情熱を、ときにユーモアを交えながら好意的にとらえている。

「欧米人はあまり、日本人女性が美しいと言われない。でも、私の写真の中の彼女たちは美しいと思う」と、ストマンは語る。

美への情熱は、恥ずべきものではない。それを素直に認めていると、彼女の写真は伝えている。 野

PicturePower

PHOTOGRAPHS BY CHANTAL STOMAN